



2021年10月11日

会 社 名 日本アジア投資株式会社
代表者の役職名 代表取締役社長 下村 哲朗
(コード番号 8518 東証一部)
問い合わせ先 執行役員 岸本 謙司
T E L 03(3221)8518

兵庫県丹波篠山市の完全閉鎖型植物工場増設のお知らせ ～パートナーの株式会社森久エンジニアリングと進める スマートアグリプロジェクト第2弾が始動～

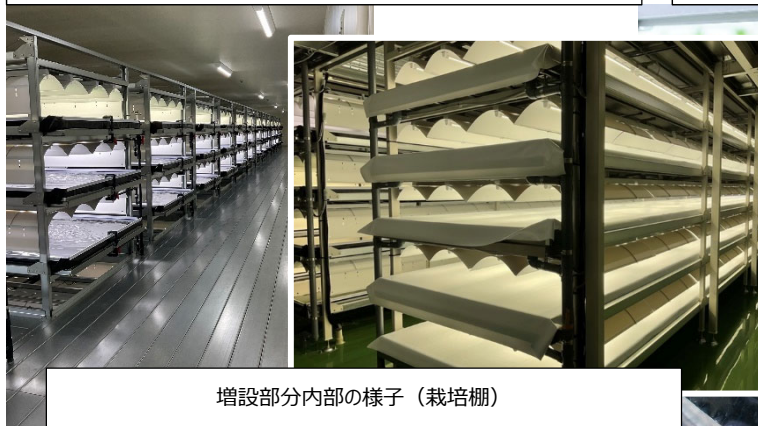
日本アジア投資株式会社（代表取締役社長：下村 哲朗、本社：東京都千代田区、以下「当社」）は、当社と株式会社森久エンジニアリング（代表取締役：森 一生、本社：兵庫県神戸市、以下「森久エンジニアリング」）が共同で運営する兵庫県丹波篠山市の完全閉鎖型植物工場の生産能力拡大を目的とした増設が竣工いたしましたので、お知らせいたします。これは、当社が森久エンジニアリングをパートナーとして共に進めているスマートアグリプロジェクトの第2弾であり、増設部分が本格稼働する2021年12月以降は生産量が2.3倍に増加する見込みです。



工場外観（手前：増設部分、奥：既設部分）



既設工場で栽培するグリーンリーフ



増設部分内部の様子（栽培棚）



1. 工場概要

所在地	兵庫県丹波篠山市
工場形態	完全閉鎖型植物工場
栽培品目	リーフレタス等
年間生産量	第1工場（既設部分）約200トン 第2工場（増設部分）約270トン



既設部分内部の様子

2. 拡大する工場野菜の需要

近年、気象環境の急変により農産物の供給は以前にも増して不安定となり、食材を製造するメーカーやレストランチェーン等の常に安定した品質・量・価格で調達するニーズのある企業において、安定した調達先となる植物工場への注目が高まっています。これまで露地物野菜を利用していた企業が全量を工場野菜へ切り替える事例が徐々に増加しており、これに伴い第1工場（既設部分）の受注量も生産能力に迫る状態となっております。

3. 植物工場が提供する安全・安定・低環境負荷のソリューション

当工場は、完全閉鎖型で、蛍光灯及びLEDライト等の人工光により植物を育成し、光や、温度、水、養分など、野菜の生育環境を完全にコントロールしています。季節や天候を問わず、均一の品質で安定した量の野菜を生産します。さらに、生育環境を細かく調整することで野菜の味や、色、食感なども調整可能であり、買い手のニーズに合わせて、いわばオーダーメイドで野菜を生産しています。

また、施設内で土を使わず無農薬で生産された野菜は、露地栽培に比べ安全かつ衛生的で洗浄の手間も少なく、水資源や労働力の削減にもつながります。

4. 戦略投資先森久エンジニアリングの技術力

工場の運営は、当社のパートナーである森久エンジニアリンググループが担います。特許に基づく同社の技術力により、生菌数が極めて低く高品質かつ無農薬の野菜の量産を実現し、品質に厳しい大手企業からも高い評価を得ています。

また、当社は、森久エンジニアリングに投資を行い、株主としてもその成長を支援しています。植物工場の運営を共に進めることで、戦略投資先企業である森久エンジニアリングの企業価値向上にも寄与します。

5. スマートアグリプロジェクトを通じたSDGsへの取り組み

当社は、「日本とアジアをつなぐ投資会社として少子高齢化が進む社会に安心・安全で質と生産性の高い未来を創る」を経営理念とし、投資活動を通じてSDGsに掲げられた持続可能な経済成長に広く貢献することを経営の重要課題と位置づけております。スマートアグリプロジェクトでは、農業人口の減少や高齢化による諸問題や、気候変動、食の安全、水資源の有効活用に対するソリューションを提供し、SDGsの「包摂的で持続可能な産業化を推進するとともに、技術革新の拡大を図る」というターゲットに取り組みます。

当社は、今後も経営理念の実現に向けて、スマートアグリプロジェクト事業を促進してまいります。



会社概要 株式会社森久エンジニアリング

本社所在地 兵庫県神戸市北区大沢町上大沢 2150
道の駅 神戸フルーツ・フラワーパーク大沢内
代表取締役社長 森 一生
URL <https://mori-hisa-eng.co.jp/>



会社概要 日本アジア投資株式会社

本社所在地 東京都千代田区九段北三丁目 2 番 4 号

代表取締役社長 下村 哲朗

URL <https://www.jaic-vc.co.jp/>



以上

【お問い合わせ先】

日本アジア投資株式会社 管理グループ 丸山 (ir@jaic-vc.co.jp)